

にかほ

福祉だより

第4号

平成18年7月15日

編集発行

社会福祉法人 にかほ市社会福祉協議会
秋田県にかほ市平沢字八森31番地の1
TEL.0184-32-3020 FAX.0184-37-2852



“ドンパン節の音楽に合わせて・・・” アクティビティ事業（ミニデイサービス）

仁賀保地域のミニデイサービスでは、県の“健康福祉部長寿支援課 高齢者健康づくり推進チーム”より講師2名をお招きして、出前講座を開催しました。高齢者向けの「いけいけドンパン体操」や「しなやかウエーブ体操」等のご指導をいただきました。

利用者の皆さんは終始笑いありの和やかなムードで、ゆくりと体を動かしていました。



平成17年度

にかほ市社会福祉協議会 事業報告及び決算報告

(平成17年10月1日～平成18年3月31日)

激変する社会構造の中で行財政改革が進められ、市町村合併の渦の中に旧三町が合併し、にかほ市が誕生しました。それに伴い社協も10月1日に合併し、事業を展開してきました。市からのご支援と市民の皆様のおかげで、無事に事業を実施することができました。多数の方々のご協力に感謝申し上げますと共に、今後も尚一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

事業報告

法人運営事業

- ◆理事会の開催 開催回数 5回
- ◆評議員会の開催 開催回数 2回
- ◆各種委員会の開催



▲評議員会

地域福祉事業

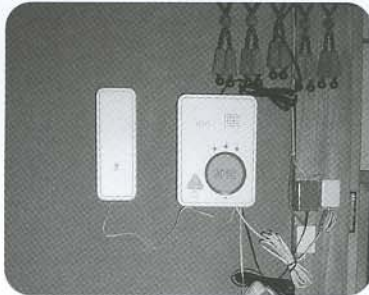
- ◆単身高齢者・高齢者世帯実態把握事業
- ◆ボランティアセンター事業
- ◆ふれあいデイサービス事業



▲ふれあいデイサービス

在宅福祉事業

- ◆ネットワーク活動事業
- ◆緊急通報システム運営事業
- ◆地域福祉権利擁護事業
- ◆福祉用具等貸与事業
- ◆防火査察事業



▲緊急電話

居宅等介護事業

- ◆居宅介護支援事業 延件数 2,141件
- ◆訪問介護事業 延人員 949人
- ◆通所介護事業 延人員 2,271人
- ◆訪問入浴事業 延人員 168人
- ◆精神障害者
 ホームヘルパー派遣事業 延人員 77人
- ◆支援費制度事業 延人員 4人



▲訪問入浴車「ふろっこ2号」

受託事業

- ◆生活管理指導員派遣事業 延人員 100人
- ◆生きがい活動支援通所事業 延人員 1,844人
- ◆配食サービス事業 延人員 3,959人
- ◆外出支援サービス事業 延人員 111人
- ◆軽度生活援助事業 延人員 134人
- ◆介護者交流事業 延人員 18人
- ◆家族介護者教室事業 延人員 7人
- ◆福祉バス運行事業 運行回数 60回
- ◆要介護認定調査事業 調査件数 98件
- ◆老人福祉センター管理事業
- ◆元気百歳館運営管理事業



▲生きがい活動支援通所事業

共同募金事業

- ◆共同募金運動への協力
- ◆単身高齢者交流会
- ◆男性料理教室
- ◆親子リフレッシュ教室
- ◆おもちゃライブラリー事業
- ◆ふれあいサロン事業



▲単身高齢者交流会

ふれあい相談事業

- ◆ふれあい相談所等の開設



一般相談	21件
法律相談	24件
こころの相談	3件
土地家屋相談	5件
その他	38件

資金貸付事業

- ◆生活福祉資金貸付
 - ◆たすけあい資金貸付
 - ◆離職者支援資金
- | | |
|--------|----|
| 新規貸付件数 | 1件 |
| 新規貸付件数 | 1件 |

公益事業

- ◆いきいきシルバー人材センター事業 延稼動人員 3,068人
- ◆公共施設食堂を運営する事業 (まがりや)

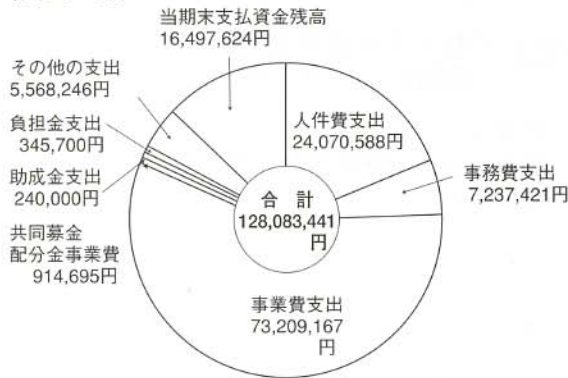


▲まがりや

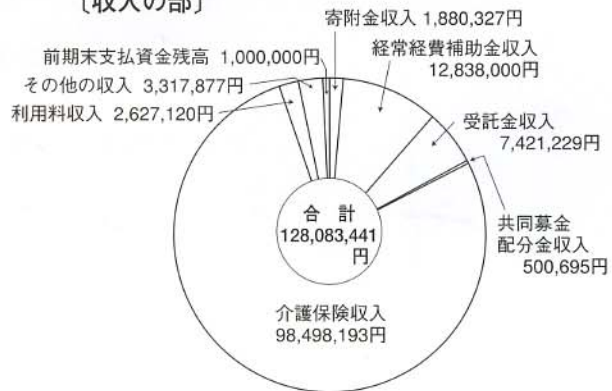


▲人材センター

〔支出の部〕

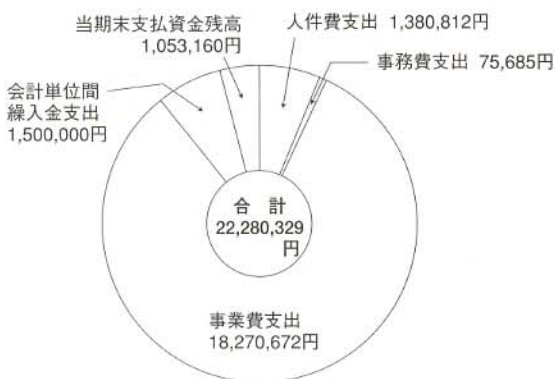


〔収入の部〕

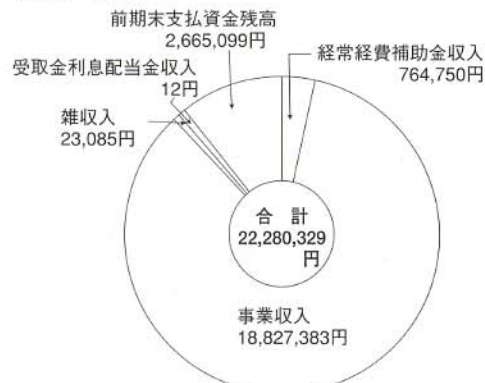


平成17年度 一般会計決算

〔支出の部〕



〔収入の部〕



平成17年度 特別会計決算

ボランティアの部屋

トピック1

にかほ市社会福祉協議会内には「ボランティアセンター」があります

ボランティアセンターって!?

全国ほとんどの市町村には社会福祉協議会があり、そのなかに地域のボランティア活動の拠点である「ボランティアセンター」があります。センターは、ボランティア活動に関する相談、情報の提供、活動の紹介などを通して、ボランティア活動をしたい人とボランティア活動に来てほしい人とを"つなぐ"役割を持っており、地域のボランティア活動を応援しているところです。

にかほ市社会福祉協議会にもボランティアセンターがあり、運営委員会を組織し、事業を推進しています。各支所にステーションとして窓口が設置されておりますので、ボランティアに関する相談は各支所までお気軽にどうぞ!!

トピック2

にかほ市社会福祉協議会が
「市町村ボランティアセンター機能強化モデル事業」の
実施社協に指定されました

市町村ボランティアセンター機能強化モデル事業って!?

平成18年度、秋田県内3ヶ所の社協が指定を受け、1年間ボランティアの推進を図ります。

- 《 内容 》
1. ボランティアセンター運営委員会の開催
 2. ボランティア・市民活動啓発事業
 3. ボランティア活動体験事業
 4. 地域における課題別ボランティア育成事業
 5. ボランティア・市民活動相談・登録斡旋事業

にかほ市ボランティアセンター機能強化モデル事業の実施

ボランティアセンター運営委員会
委員長 本藤規夫



今、地域福祉が多様化する中で小地域ネットワークなど住民参加型活動の果たす役割が拡大しています。きめ細やかな地域福祉活動を推進していくためには、どうしてもボランティアの役割・存在が不可欠であり、地域ぐるみの支援活動が必要なのです。今回、ボランティアセンター機能強化モデル事業を実施し、ボランティア活動への関心や理解を広げ各地域の活動に役立てるものです。

特に、事業内容の「2のボランティア・市民活動啓発事業」におけるボランティアフェスティバルの開催は子供から大人までの交流の場となります。活動に必要な情報提供・体験活動紹介(学校・登録団体)・講話・模擬店コーナー等とボランティアへの関心と参加のきっかけづくりの啓発運動を楽しんでもらいます。また、「4の地域における課題別ボランティア育成事業」については、災害ボランティア入門講座の開催であります。

"いつ発生しても不思議でない災害" 今年の豪雪も大変でした。勿論災害ボランティアの育成・登録・受け入れ態勢などは急場の課題となります。災害援助ができないだろうかという「おしかけボランティア」は大変現地の人への迷惑になります。コーディネーターは、その間に入り、調整する役割を持っており、ボランティア活動に関する相談、情報提供を行います。そのコーディネーター機能の整備も今回の事業目的です。

このようにして、研修、イベント等を通して、地域とのコミュニケーションを図りながら協力関係を作り、誰もがボランティア活動に参加出来る体制づくりに役立てるものです。

これからも地域福祉の推進は地域住民による主体的な活動展開にあります。地域の活性化のため大いに参加して下さい。

▲事業実施にあたり、委員長よりご挨拶をいただきました

トピック3

9月16日(土)「ボランティアフェスティバル」を開催します



▲2年前に旧仁賀保町で開催した「ボランティアまつり2004」の様子

ボランティアフェスティバルって!?

トピック2で紹介した市町村ボランティアセンター機能強化モデル事業の一環として、ボランティアフェスティバルを開催します。ボランティアセンター運営委員を含む14名の実行委員が中心となって活動し、まつりを盛り上げていきます。現在委員一同、盛会な会にしたいといろいろと内容を練っているところです。下記日時に開催いたしますので、たくさんの方々のご参加お待ちしております。

日時 平成18年9月16日(土)
午前10時～午後3時
場所 にかほ市総合福祉交流センター「スマイル」
2F コンベンションホール

トピック4

「にかほ市ボランティア連絡協議会」が発足しました

にかほ市ボランティア連絡協議会って!?

旧3町でボランティア展開を図っていた「象潟町ボランティア連絡協議会」「金浦町ボランティア連絡協議会」「仁賀保町ボランティア活動連絡協議会」が5月24日(水)合併し、スマイルにおいて設立総会が開催されました。

合併に至るまで、設立準備委員会として力を注いだ役員10名を始め、各種団体より85名程が出席し、会が進行されました。設立準備委員会代表の吉岡伸子氏の挨拶の後、会則や役員の承認、及び設立準備委員会の経過報告がなされ、平成18年度事業計画、予算が滞りなく承認されました。

合併を受けて、にかほ市ボランティア連絡協議会の登録団体数は象潟支部11団体、金浦支部12団体、仁賀保支部24団体の合計47団体となります。会員数にすると6,700名余りです。ボランティアや各種団体に関して興味のある方は各ステーションにお問合せ下さい。



▲総会にて挨拶する吉岡氏と会場の様子

市民の皆様が安全に安心して暮らしていけるように・・・

「地域福祉トータルケア推進事業」開始

「トータルケア」が目指すもの

「トータルケア」とは?

子どもからお年寄りまで、福祉、医療などの公的なサービスと地域の方々による支え合いにより、その人らしくいきいきと安全に安心して暮らしていけるような地域社会を実現する取り組みです。

トータルケアを日本語に置き換えると、「総合的な生活支援」という表現になります。

1. 総合相談・生活支援システムの構築
どんな相談でも受け止める相談窓口を設置します
2. 福祉を支える人づくり
職員が地域に出向き、住民のさまざまな悩みや問題の把握に努めます
3. 介護予防のための健康づくりや生きがいづくり
高齢者が要介護状態にならないような健康維持活動に取り組むとともに、趣味活動や生きがいづくりを通して高齢者の自殺予防につなげます
4. 福祉による地域活性化
空き家や空き店舗などを利用した交流拠点づくりと、商工会や企業などの異業種と連携しながら「福祉」の視点でまちづくりを進めます

インタビュー

本所の企画福祉課長 田口和夫です。

最近の児童生徒に対する悲惨な事件には心が痛みます。事件にあった子供達と同世代の子を持つ親の一人として、決して他人事では済まされない気持ちでいっぱいです。どうすれば、このような事件が発生しないようになるのか、私たちは地域住民の一人として、真剣に取り組んでいかなければならないと思います。

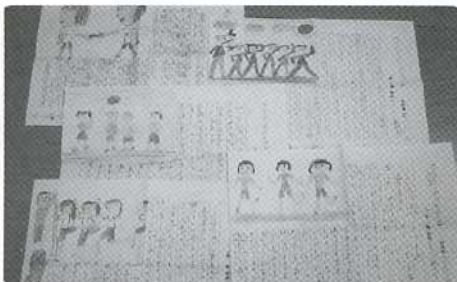
さて、社協では県の日赤より"災害救援車"をいただきました。そこで、その車の活用方法についていろいろ検討したところ、児童生徒の「通学路のパトロール」を実施することにいたしました。毎週2回、にかほ市内の通学路を巡回しています。車の横にパトロール中のステッカーを貼っていますので、よろしく願いいたします。



▲この車でパトロールしています

～こころのこもったあったかい弁当～ 「ふれあい弁当」

対象者に月4回配達されている「ふれあい弁当」に、金浦小学校の児童が書いた絵手紙が添えられました。絵手紙には、運動会での頑張りの声や利用者の方への励ましの声などが紙いっぱいに書かれ、利用者の皆様はいつも以上に喜んでいました。



▲これらの絵手紙が利用者のお手元に届きました

「福祉座談会」開催される ＝象潟地区鳥屋森町内会＝

6月22日(木)、象潟地区鳥屋森町内会にて福祉座談会が開催され、地域住民並びに社協職員約20名が参加しました。社協の沿革や概要、事業活動、収支予算、社協会費や募金の使途などについて説明や質疑応答が行われ、社協に対する理解を深めると共に地域の皆様からも貴重なご意見をいただきました。



▲活発な意見が飛び交いました

「いきいきシルバー人材センター」 どうぞご利用下さい！

いきいきシルバー人材センターでは、お仕事の依頼をお待ちしております。

草刈り、草むしり、窓掃除等何でもご相談下さい。

各支所にステーションがあります。お電話1本で仕事の依頼ができますので、お気軽にご連絡下さい。

利用料金

- ・草むしり、清掃、雑役 700円
- ・草刈、剪定 1,000円



▲草取り作業

介護のことについては、下記までお気軽にご相談下さい。

介護事業所

- ・象潟居宅介護支援事業所 にかほ市象潟町字浜山121番地2 ☎43-2543
- ・金浦居宅介護支援事業所 " 金浦字金浦321番地1 ☎38-2375
- ・にかほ居宅介護支援事業所 " 平沢字八森31番地の1 ☎32-3011

お知らせ

臨時職員・パート職員募集

にかほ市社会福祉協議会では次のとおり臨時職員及びパート職員を募集致します

1. 職務内容 ホームヘルパー業務 (生活援助と身体介護)
2. 採用人数 臨時職員 1名 (象潟支所勤務)
パート職員 若干名 (象潟支所及び金浦支所勤務)
3. 応募資格 ・介護福祉士資格を有する者、又は訪問介護員2級課程以上の取得者
・普通免許の取得者
・満50歳未満の者
4. 選考日 7月31日(月) (小論文、面接)
5. 申込先 7月25日(火)まで履歴書をかほ市社会福祉協議会本所又は各支所へご持参下さい
6. 問合せ先 にかほ市社会福祉協議会 本所又は各支所

会員募集

手話サークル(草原サークル)

手、体、顔、すべて使って話す
表現豊かな手話を学んでみませんか?

- 学習日 毎月第1、3木曜日
- 時間 午後7時～8時30分
- 会場 仁賀保勤労青少年ホーム
- 講師 増村 久義 氏
- 受講料 1,000円(年会費)
- 申込先 仁賀保支所 (☎32-3010)
- 問合せ先 近江 正弘 (☎36-2780)

ふれあい相談日

○ 無料法律相談(弁護士対応)

日時 7月28日(金) 午前10時～12時
場所 仁賀保支所(スマイル)
担当 津谷 裕貴 弁護士
申込先 仁賀保支所(☎32-3010)
期限 7月24日(月)

日時 8月21日(月) 午後1時～4時
場所 象潟支所(老人福祉センター)
担当 平野 一史 弁護士
申込先 象潟支所(☎43-2543)
定員 6名(先着順)

○ 一般相談(相談員又は職員対応) 随時各支所にて対応します

参加者募集

第7回

ふれあいグラウンド・ゴルフ大会

象潟支所では、高齢者の健康増進と仲間づくりを目的に下記により「第7回ふれあいグラウンド・ゴルフ大会」を開催いたします。

記

1. 日時 9月2日(土) 少雨決行
受付 12時～12時30分
2. 場所 奈曾川河川敷公園(本郷)
3. 参加対象 象潟地域在住の満60歳以上の方
4. 参加費 1,000円(申込の際に納入して下さい)
*キャンセルの場合はお金の返金は出来ませんので、ご了承下さい
5. 申込方法 各单位老人クラブ会長さんにお申込下さい。老人クラブのない町内の方などは、直接社協象潟支所までお申込下さい。
6. 定員 160名
7. 申込期限 8月18日(金)
*定員になり次第締め切らせていただきます
8. その他 道具(クラブ)のない方は、お申込の際にお知らせ下さい。
当日、準備いたします。
9. 問合せ先 象潟支所(☎43-2543)



善 ありがとう 善

(7月1日現在)

◎香典返しとして金一封をご寄付されました

- ・竹島 明 様 (下荒屋)
- ・佐藤 静男 様 (大谷地)
- ・芝田 有弘 様 (小滝)
- ・土門 幸伸 様 (冠石)
- ・須田 栄子 様 (長岡)
- ・森 栄一 様 (中橋町)
- ・佐藤 金市 様 (大森)
- ・佐藤 茂夫 様 (浜の町)
- ・佐藤 政雄 様 (栄町)
- ・佐藤 幸二 様 (33区)
- ・土門 力 様 (小砂川1区)
- ・佐々木 姫子 様 (29区)
- ・本田 一徳 様 (34区)
- ・佐々木 久 様 (大飯郷)
- ・佐藤 武彦 様 (松ヶ丘)
- ・佐々木 トシコ 様 (島)
- ・畑山 良雄 様 (水岡)

- ・菱 刈 恵 二 様 (小砂川2区)
- ・村上 ツヤ子 様 (31区)
- ・真嶋 輝 秋 様 (関)
- ・齋藤 八郎 様 (小滝)
- ・小林 美孝子 様 (北金浦1区)
- ・白倉 保子 様 (埼玉県)
- ・須田 良一 様 (飛区)
- ・三船 智明 様 (大竹2区)
- ・齊藤 悟 様 (堀切区)
- ・大柳 智 様 (上町1区)
- ・佐藤 孝 様 (浜金浦2区)
- ・井口 武 様 (新町2区)
- ・伊藤 金八 様 (駅通り区)
- ・鈴木 博文 様 (平沢)
- ・阿部 佳美 様 (杉山)
- ・荒川 従次 様 (三森)

◎社会福祉に役立てて下さいとご寄付されました

- ・土田 登喜 様 (33区) 3,000円
- ・象潟町野草の会 (代表 斎藤菊雄) 様 10,800円
- ・象潟ホテル保存会 (会長 佐々木徳右工門) 様 20,378円
- ・平沢八幡神社御頭講中 (代表 熊谷誠助) 様 11,175円
- ・匿名 様 30,000円
- ・匿名 様 2,000円
- ・匿名 様 2,000円

◎社会福祉に役立てて下さいと物品等をご寄付されました

- ・森 裕 様 (大町) ポータブルトイレ・杖
- ・佐々木 昭子 様 (下荒屋) 下着・紙オムツ多数
- ・秋田県漁協象潟支所女性部 (部長 佐々木タカ) 様 清拭タオル80枚
- ・匿名 様 紙オムツ1袋、尿取りパッド5袋

子供の頃、瓶や籠に、露草を入れ、蛸やとんぼを放した記憶がある。昔からの植物で花の汁を絵の具として着物の柄の下絵に使ったという。すぐに消える色として、移ろいやすく、はかない色としての歌が古今集にあると書かれている。夏のラブレターに花の汁で名前を書く、と少しづつ薄れてゆき、なつかしい関係になるという。

編 細 矢 鐵 雄

幸福という不幸あり蛸草 石寒太

季節の花 露草 月草 青花 蛸草
花ことば なつかしい関係



どんな事でもお気軽にご相談ください。

- ・本 所 秋田県にかほ市平沢字八森31番地の1 ☎32-3020
- ・象潟支所 〃 象潟町字浜山121番地2 ☎43-2543
- ・金浦支所 〃 金浦字金浦321番地1 ☎38-2375
- ・仁賀保支所 〃 平沢字八森31番地1 ☎32-3010

数字で見るにかほ市

(平成18年7月1日現在)

人 口	29, 278人
世 帯 数	9, 356戸
65歳以上	7, 799人
高齢化率	26.6%

「にかほ福祉だより」は、赤い羽根共同募金配分金や社協会費の一部を活用して発行しております